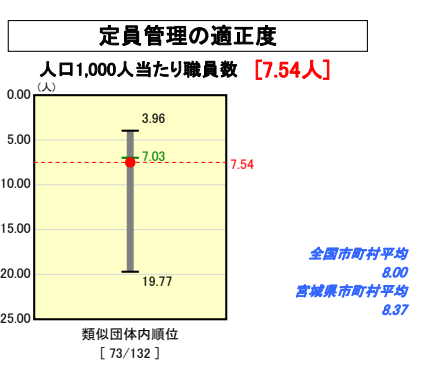
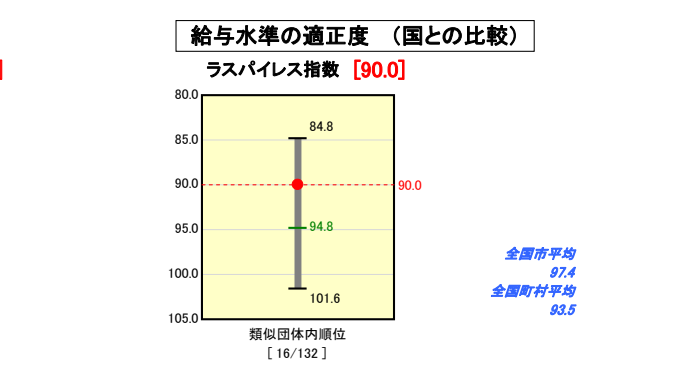
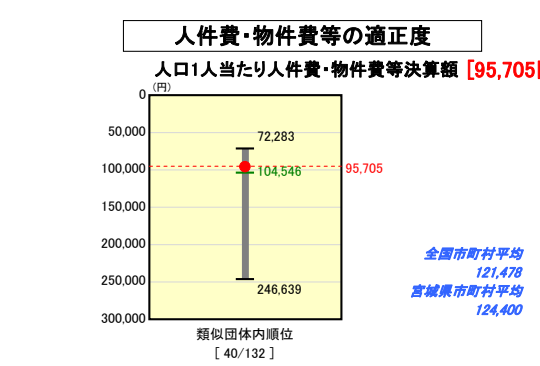
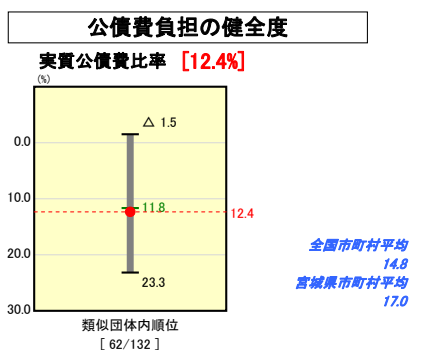
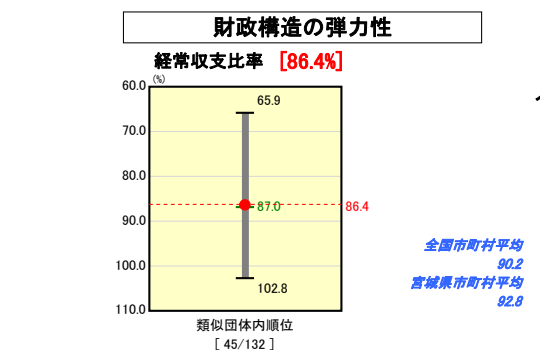
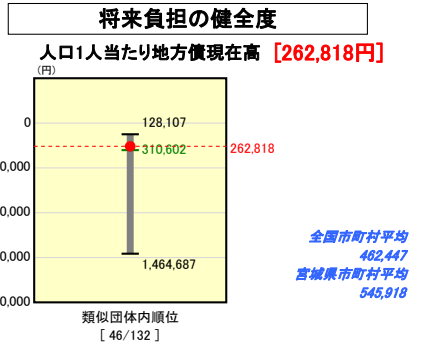
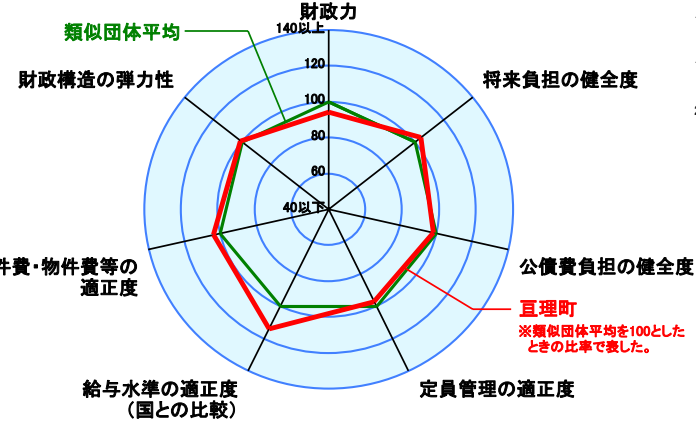
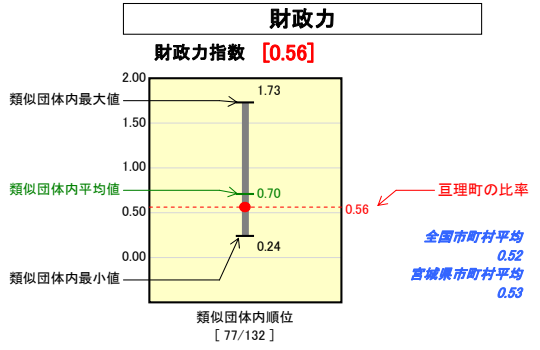


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

宮城県 亶理町

人口	35,957	人(H18.3.31現在)
積	73.21	km ²
歳入総額	9,873,831	千円
歳出総額	9,610,382	千円
実質収支	223,578	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数**
 - ・ここ数年は連続した伸び(3年間で0.08の上昇)を見せているものの、類似団体の平均である0.70を0.14下回っている。長引く景気低迷により税収も伸びが見込めない状況から、集中改革プランに基づく人件費の見直し、事務事業の見直しといった歳出削減策を進めるとともに、町税の滞納整理など自主財源の確保に努め財政基盤の強化を図る。
- 経常収支比率**
 - ・類似団体平均は下回っているが、経常一般財源収入の減少により数年前に比べ高い水準にあり、財政の硬直化が進んでいる。対前年度比0.8%の改善がみられたところであるが、今後も、扶助費や医療費の伸びが予想されるため、自主財源の確保や人件費の抑制、事務事業の見直し等による経常経費の削減を進めることで財政の効率化を図り、当面85.0%以下を目指す。
- 人口1人当たり人件費・物件費等決算額**
 - ・扶助費が増加傾向にあるため、物件費等の削減を行っている。類似団体平均を下回っているが、今後においても人件費・物件費のみならず歳出全般の抑制を図り、健全財政維持に努める。
- ラスパイレース指数**
 - ・類似団体の中でも低い水準にある。今後もより一層の給与の適正化に努める。
- 人口1人当たり地方債現在高**
 - ・繰上償還を行うなど、以前からの起債抑制策により類似団体を下回る数値となっている。事業は厳選しているものの臨時財政対策債の発行により地方債現在高が思うように減らない現状のため、今後においても事業の重点化を図るなど町の基本方針である「還す以上に借り入れしない」を目標に公債費の縮減を図るものである。
- 実質公債費比率**
 - ・類似団体平均に比較し0.6%ほど高くなっているが、ほぼ平均的な水準である。できる限り新規地方債の発行を抑制し、地方債に依存しない健全財政を目指した財政運営を行っていく。
- 人口1,000人当たり職員数**
 - ・類似団体の中で平均的な水準にある。今後も集中改革プランに基づき、より適切な定員管理に努める。